

議題提案書

【○】協議事項

【 】報告事項

議題名：日本NGO連携無償資金協力の制度と手引きのレビュー

【提案者氏名、所属】

氏名：井川 定一 所属：特定非営利活動法人名古屋NGOセンター

【議題提案の背景】

平成26年度「第1回連携推進委員会」において、当時の民間援助連携江原室長より、(以下「N連」)の申請の手引きのレビューをNGOと外務省で協力して行っていく旨の提案(※1)がなされ、これに基づき、同年12月15日に意見交換会が開催、平成27年3月3日の「第3回連携推進委員会」において、今後も意見交換を続けていく旨の発言(※2)がされています。また、「NGOとODAの連携に関する中期計画」において、「外務省は、NGOとの間でN連の運営方針に関する協議のための情報交換会を引き続き実施することにより、NGO・外務省双方は、N連の更なる効果的・効率的な運用のために協働する。」と定められています。しかしながら、近年は民間援助連携室により手引き確定後の「説明会」は開催されている一方、事前の「共同レビュー」は行われてきていないのが実情です。そこで、連携推進委員は、独自にN連実施団体のヒヤリングを行い、2016年12月に「N連手引改定の要望書」を民間援助連携室に提出しました。

※1：平成26年度「第1回連携推進委員会」議事録抜粋

- ・江原室長：「今年度の反省点も含めまして、連携推進委員会場で御報告するのはやぶさかではございませんけれども、恐らく別途個別の会合を持たせていただいて、N連の申請の手引の試行錯誤、改定がどうであったかということと一緒にレビューをしつつ、皆さんの意見を吸い上げたほうが良かろうと思っています。」
- ・連携推進委員岡島氏：「今、室長からN連の手引の共同レビュー会合というような形の御提案がございまして、これに関しては大変結構なことだと思います(・・・)共同レビューの会合、手引と一緒に振り返ってみて、その結果についてはまた連携推進委員会で報告するというような形にしたいと思っています。」

※2：平成26年度「第3回連携推進委員会」議事録抜粋

- ・江原室長：「昨年12月15日に、毎年この時期に行っている次年度N連申請の手引きの変更点についての御連絡に先立って、(・・・)しっかりとNGOの皆様と意見交換を行いまして、次年度にはどうしたらいいのでしょうか、今年やってみて、反省点はあったのでしょうか、改革すべきものはありますかということで、話し合いの場を設けた訳です。本当にいい会合ができたと思っております。今後とも、このような意見交換は続けていきたいと思っている次第(・・・)」

【議題論点】(連携推進委員会で議論したい点)

1. 2017年度より、N連の制度や申請の手引について、連携推進委員と民間援助連携室が合同レビューを行うこと、そして、そのレビューをもとに次年度の予算や手引に反映をしていただくことを、毎年定例化していくことを提案いたします。
2. 2016年12月に民間援助連携室に提出された「N連手引改定の要望書」について、要望書に対する返答を、民間援助連携室に回答していただくとともに、連携推進委員会場で、継続した議論を提案致します。当日は、福岡開催ということもあり、周辺地域の実施団体等からの発言がなされる予定です。

※ 関連資料 (N連申し入れ事項_20170131)

【出席を希望する外務省部局または担当者】

外務省国際協力局民間援助連携室

以上